



## 令和4年度個別検診機関におけるがん検診精度管理調査の実施について

### 1 「令和4年度 個別検診機関における精度管理調査」の概要



※ 調査のイメージ図は別紙1を参照願います。

#### ❖ 目的 ❖

個別検診機関におけるがん検診については、集団検診機関におけるがん検診と同様に検診の質が担保される必要がありますが、個別検診は、対象となる医療機関（市町村や地区医師会等から委託を受けた医療機関）の数が多いため、検診の質に差が生じやすい傾向があります。

そのため、「千葉県がん対策審議会 予防・早期発見部会」では、個別検診機関に対し、毎年、「事業評価のためのチェックリスト」を活用した精度管理調査を行い、がん検診の実施体制を把握するとともに、各個別検診機関が調査の結果をもとに改善を図ることにより、検診の精度を上げていく必要があると考えています。

#### ❖ 調査対象 ❖

令和4年度に、次のがん検診のいずれかを実施する個別検診機関

胃がん（X線、内視鏡）

肺がん

大腸がん

乳がん

子宮頸がん

#### ❖ 調査内容 ❖

事業評価のためのチェックリスト（検診機関用）の項目の実施状況について調査します。

#### ❖ 調査スケジュール ❖

令和4年10月下旬	調査開始 県から市町村を通して、個別検診機関（医師会や検診機関）に依頼
令和5年1月中旬	個別検診実施機関からの回答提出期限

#### ❖ 回答方法 ❖

今回の調査の回答方法は、「ちば電子申請サービス」を活用したオンライン回答のみとなります。個別検診機関において、「ちば電子申請サービス」に回答を入力し、送信してください。その他の方法（紙回答など）での回答はお受けできませんので、ご了承ください。

### 「ちば電子申請サービス」とは…

「ちば電子申請サービス」は、オンラインでアンケート調査等の回答ができるシステムです。QRコードやURLからアクセスすると会員登録等は不要で回答することができます。新型コロナウイルスの配食サービスの申込等にも活用されており、一般の方でも簡単に操作可能です。

## 🍀 調査結果の公表 🍀

県全体の集計結果については、千葉県ホームページにおいて公表します。

なお、検診機関別(市町村別)の調査結果の公表については、「千葉県がん対策審議会予防・早期発見部会」において、公表方法の検討を行います。

## 2 本件調査実施における県、市町村、検診機関の役割



### 🍀 県の役割 🍀

- 「令和4年度市町村等がん検診担当者研修会」の開催
- 本件調査依頼(県→市町村)
- 回答の回収・集計・分析
- 「千葉県がん対策審議会予防・早期発見部会」への調査結果の報告
- 同部会における検診機関別(市町村別)の調査結果の公表方法の検討
- 県全体の集計結果について千葉県ホームページで公表

### 🍀 市町村の役割 🍀

- 個別検診実施機関(地区医師会、検診機関)への調査依頼
- 市町村等で回答を統一できる項目の指定
  - ※市町村で回答を統一していただきたい項目一覧は別紙2のとおり
- 県から送付された調査結果を個別検診実施機関(地区医師会、検診機関)へ返却

### 🍀 個別検診機関の役割 🍀

- 本件調査への回答(各個別検診機関がチェックリストに基づき実施体制を点検)
- 調査の結果をもとに、各個別検診機関において、検診体制の改善を図る



がんを早期発見し、適切な治療を行うことで救命につなげるためにも、がん検診は、徹底した精度管理の下で正しく実施する必要があります。本件調査の重要性について、ご理解・ご協力をお願いします。

